

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月13日(月)

事務事業		議長会関係事務		担当課	議会事務局	担当係	調査係	管理番号	5503	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等	地方自治法					
	小項目	3	行財政運営の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		全国市議会議長会、関東市議会議長会、埼玉県市議会議長会、埼玉県市議会議長会第3区議長会等の会議及び研修会の参加について調整する。 総会等定期的な会議や不定期な会議、研修会等への参加を補助するものである。								
目的 ※何のために		議長等が会議や研修会に参加することにより、各市議会と共通する課題等の検討や連携を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		議長及び市議会議員								
手段 ※どのように		会議や研修会に参加するための連絡調整及び事務手続きを行う。								
成果 ※何を求めるか		会議や研修会に滞りなく参加する。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他( )								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	1	議会費	1	議会費	1	議会費	議長会関係事務費	820,380
本事業の 主な業務		・ 全国市議会議長会総会及び研修会への出席							・	
		・ 関東市議会議長会総会及び研修会への出席							・	
		・ 埼玉県市議会議長会総会及び研修会への出席							・	
		・ 埼玉県市議会議長会第3区議長会総会及び研修会への出席							・	
		・ 埼玉県都市財政研究会総会及び研修会への出席							・	
		・							・	

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算(現額)	1,259,000	1,259,000	1,183,000	1,180,000	1,203,000	1,203,000
	決算額	1,090,300	1,089,760	1,162,820	946,100	820,380	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	1,090,300	1,089,760	1,162,820	946,100	820,380	1,203,000
人件費	従事職員数(人)	1.15	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25
	人件費相当試算※	8,945,850	9,727,500	9,826,250	10,170,000	9,702,394	10,164,185
総事業費試算		10,036,150	10,817,260	10,989,070	11,116,100	10,522,774	11,367,185

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	会議、研修会参加回数		目標値	回						
			実績値		17	22	24	5	8	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		年度によって、会議回数が異なるため、目標値は設定しない / 当該年度実績							
	実績値の算出式									
成果指標 1	会議、研修会参加割合		目標値	%	100	100	100	100	100	100
			実績値		100	100	100	100	100	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		参加回数／総回数							
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。  
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	年度により、議長の役職が異なるため、会議の回数が一定ではない。 また、前年度に引き続き、今年度もコロナ禍であったため、一部会議が書面決議となったが、それでも令和2年度よりは、会議・研修会参加数も微増した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	各議長会との連絡調整など、滞りなく事務を進められ、議長等が円滑に会議・研修に参加することができた。
			評価者 調査係長 根岸佐知

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	本事業については、各議長会が主体で開催する会議や研修会に関するものであるため、事業の効率化を進めるのは厳しいと考える。
			評価者 調査係長 根岸佐知

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	議長会関係事務	担当課	議会事務局	担当係	調査係	管理番号	5503
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>今年度も、コロナ禍で多少の制限があったが、本事業の運営自体については、滞りなく事務手続きを進めることができた。 議長公務は、市議会の代表である議長にとって、必要不可欠な業務であるため、今後も継続して事業を推進していく。</div>					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>		<div>評価者</div> <div>事務局次長 山口斎</div>					

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

